

【草案】
新東京サーキット
24 時間耐久 Race 2026
開催概要

2026 年 6 月 11 日 制定

2026 年 8 月 6 日 改訂

第 24 条 3.【車両待機場所】について変更改定箇所は赤字にて記載

NTC
NEW TOKYO CIRCUIT

第1章 大会開催に関する事項

第1条 大会の名称

新東京サーキット 24 時間耐久 Race 2026

第2条 大会の目的

本大会は参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、JAF国内カート競技規則とその付則、新東京サーキットペナルティカatalog、NTC CUP 特別規則書ならびに、本開催概要を基に従って開催します。本大会は参加者が協力し合い、レースの勝敗に過度にこだわらず、上級者の方は初心者の方などに対する配慮等出来るようにし“ルールとマナー”を尊重しながらモータースポーツを楽しむことを目的としています。本開催概要に定める項目は、安全や公平性及び“モータースポーツを楽しむ”という目的と合致する場合、変更する場合があります。変更する場合、ホームページなどで事前に発表、または大会当日で告知する場合があります。

第3条 開催日程

2026 年 8 月 15 日(土) 正午 12 時スタート

2026 年 8 月 16 日(日) 正午 12 時ゴール

※スタート時間／ゴール時間は変更する場合があります。

第4条 開催場所、大会事務局

新東京サーキット【全長1,076m、最大直線長 218m/144m】

〒290-0256 千葉県市原市引田字上二本松 249

TEL:0436-36-3139 FAX:0436-36-3314

E-mail : info@n-tokyo.co.jp

第5条 オーガナイザー(主催者)の名称と所在地

主催:株式会社新東京サーキット

〒290-0256 千葉県市原市引田字上二本松 249

第6条 公式通知等に関する事項

本開催概要に記載されていない競技運営上の細則や、参加者に対する告知等、本開催概要発表後に生じた必要事項は、公式通知、ホームページなどで事前に発表、または大会当日にご案内します。

第7条 大会の延期、中止または取り止め、および変更に関する事項

大会事務局は、大会の一部あるいは全部を延期、中止または取り止めることができます。大会の全部を中止、あるいは24時間以上延期する場合は、参加料は全額払い戻しされます。ただし、事務手数料(2000円)は払い戻されません。なお、ドライバーは、これによって生じる損失について、オーガナイザーに抗議する権利を保有しません。さらに、大会事務局は、大会の内容を変更する権限も併せて保有するものとします。

第8条 参加定員

定員40チーム(登録ドライバー1チーム:6名以上～24名以下)

第9条 参加資格

- 1.規則を遵守し、レースやイベントで使用する車両を安全に運転できる方
- 2.安全を最優先し自分勝手な運転や行動をせず、衝突してまでも追い越しをしようしない方
- 3.走行中に他の参加者と衝突してしまった場合でも走行後すぐに謝れる方
- 4.サーキット場内のパドック・ピット・コースなどやサーキット場外の周辺地域などにおいてもルールやマナーを守ることができ、コース・ピットにおいて信号機や旗などの意味を理解し行動ができる方
- 5.本大会の主旨『参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うこと』を理解いただける方
- 6.大会参加に関する誓約書に同意いただける方
- 7.レースに使用する車両が問題なく運転できる方(身長など)
※夜間22時から翌朝6時までの時間帯での18歳未満のドライバーの走行はできません。
- 8.運転時(装備品、座席パッド、靴などを含む)の身長が145cm以上。
- 9.レースの勝敗に過度にこだわらない方

第10条 大会参加に必要なもの

レーシングカートレース出場に適した服装及び装備

- A) 服装はレーシングカート用のウェア、シューズ、グローブ、ヘルメットを強く推奨します。
 ※半袖、短パン、サンダル等の軽微な服装は不可とします。
- B) 装備はレーシングカート用のプロテクター、ネックプロテクターをお勧めします。
- C) ヘルメットシールドの色は、日中(明るい時間帯)の色指定はありません。夕方以降から朝にかけて(暗い時間帯)は、無色透明以外の使用はできません。参加者全員の安全を優先するため、該当時間に無色透明以外のシールド着用での走行があった場合、ペナルティもしくは走行をお断りする場合があります。
- D) 大会期間中(27 時間利用)、新東京サーキットのヘルメットを貸出いたします。1 個5000円(税込)。
 サイズごとに限りがありますので、お早目の予約をお願いします。
 尚、貸出しのヘルメットはフェイスマスクの着用が必須となります。フェイスマスクは1 枚 600円(税込)で購入可能です。また破損、汚損、紛失の場合、理由の如何を問わず 1 個あたり55000円をご請求いたします。高価なものになるため、お取り扱いにご配慮をお願いします。
- E) より安全に快適に走行するため、レンタルカートに設置するシートクッションのご利用をお勧めします。
 ※新東京サーキットでのシートクッション等の販売、貸し出しは一切ございませんので事前に準備ください。

第11条 参加料

1 チーム: 240000 円(264,000 円 税込)

※上記参加料には、車両レンタル代金及び自動計測装置「トランスポンダー」レンタル代金が含まれます。

※参加者1名につき別途、施設損壊補償料 3300 円をお支払いいただきます。

施設損壊補償料について

対象物	テックプロ、クラッシュパッド テックプロ 20000 円/1 個 クラッシュパッド 80000 円/1 個 ピット内モニター40000 円/1 個 ※但し、カート本体備品は補償対象外となり自己負担
対象外(例)	LED 大型ビジョン 6000000 円 N35 レンタルカート バンパー150000 円/1 個

第12条 参加申込受付期間及び参加料お支払い期間

2026 年 4 月1日(火)～2026 年6月30日(月)23:59 まで

※受付期間内であっても参加定員に達した時点で申込みを締め切る場合があります。

第13条 参加申込方法

1.WEB 申込(申込はホームページにて掲載)

※申込受付は先着順ですが、最終参加受理は参加料支払い後となります。

お支払い期限を超えて未払いの場合には、順次キャンセル待ちのチームに受付権利は移転します。

※参加ドライバー等は参加申込用紙に記載された誓約文に署名しなければなりません。

第14条 参加料支払い方法

申込受付後、事務局より直接ご連絡します。

※申込受付は早い順ですが、最終受付確定は料金支払い後となります。

お支払い期限を超えて未払いの場合には、順次キャンセル待ちのチームに申込権利は移転します。

第15条 参加受理と参加拒否

1.オーガナイザーは理由を示すことなく申込を拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とすることができま
 す。参加を拒否された申込者に対して大会事務局より電話、電子メール等で参加拒否が通知されます。この場合、参
 加料等は全額払い戻しされます。

2.必要事項のすべてが明記された申込およびオーガナイザーが受理した時点で大会への参加申込が成立します。

3.大会への参加承認後理由を問わず、参加料等の払い戻しはされません。

第2章 競技に関する事項

第16条 参加車両

オーガナイザーが用意するレンタルカート車両(N35レンタルカート)

※新東京サーキットで通常利用される TONY Viper レンタル車両ではありません。

第17条 自動計測装置(トランスポンダー)

1.参加者は、オーガナイザーより貸し出された自動計測装置(トランスポンダー)を使用することとします。

- 2.トランスポンダーは競技終了後すみやかに返却してください。万が一破損、紛失した場合、理由の如何を問わず1個につき55000円(税込)をオーガナイザーへ支払っていただきます。
※高価な計測装置につき、ご理解いただきますようお願いいたします
- 3.貸し出したトランスポンダーに計測不良がおきた場合、レース中の交換可能な時間を判断し、別のトランスポンダーに交換します。その場合、ゼッケン番号に変更はありません。
- 4.トランスポンダーの配布は大会事務局にて行います。また、返却は決勝ヒート終了後、速やかに大会事務局へ返却ください。

第18条 車載カメラについて

- 1.車載カメラを取り付ける場合、理由の如何を問わず、すべて参加者の責任となります。
- 2.撮影した画像はあくまでも個人が楽しむものであると同時に大会事務局及びオーガナイザーから車載カメラ映像を競技判定資料として提出を求めた場合、拒否できません。
- 3.車載カメラ取り付けの注意事項。
 - A) 当該大会はレンタル車両となるため、車両へのカメラ取り付けは不可
 - B) 車両以外に車載カメラを取り付ける場合、大会運営に影響のない場所のみとする
 - C) 車載カメラ等の取り付けに不備があった場合、取り外しをお願いする場合がある
- 4.車載カメラの脱落等によるペナルティ。
競技中、車載カメラ等の脱落があった場合はペナルティの対象となる。接触や事故等による車載カメラ等の脱落も審議対象

第19条 無線の使用

無線の使用は法規に則り各自の責任において使用することとします。但し、大会運営上の理由など、オーガナイザーの判断により全部または一部の無線の使用を禁止する場合があります。

第20条 競技番号の指定(ゼッケンは大会事務局で準備します)

競技番号(ゼッケン番号)は、大会事務局にて取り決めたものとする。

第21条 ブリーフィング(ドライバーズミーティング)

チーム代表者は、必ず大会当日のブリーフィングに参加しなければなりません。ブリーフィングに参加できない場合、代わりの方を参加させてください。可能な限りブリーフィングには全員参加してください。ブリーフィング参加者は、参加していないチームメンバーへのブリーフィングを適宜必ず実施ください。

※交通事情等によってチーム代表者がブリーフィング開始時間に到着出来なかった場合や事前に連絡があった場合に限り、ペナルティの対象とならず、競技参加が認められる場合があります。ただしグリッド決定レース前までとなり、オーガナイザーの許可が必要となります。

第22条 レース方式

グリッド決定レースによりスタートグリッドを決定し、24時間における各チームにて走行周回数の多さを競います。

第23条 重量測定

- 1.重量測定の日時および場所は公式通知、ホームページなどで通知します。
※開催日初日のブリーフィング前に実施する重量測定場所と、その後の重量測定場所は異なる場合があります。その際も公式通知、ホームページなどで通知します。
- 2.全参加ドライバーは必ず重量測定を実施し、第24条3項I)記載に該当するオーガナイザー指定のリストバンドの着用が義務となります。リストバンドを着用していない場合、レースに参加できません。
※リストバンドは、「リストバンド引換券」を重量測定の際に係りの者に渡し、リストバンドを受領してください。
※「リストバンド引換券」は、開催日初日の参加受付の際、参加人数分をチーム代表者または受付者に渡しますので、チーム内で参加者へ配布ください。尚、途中で参加者の追加がある場合、受付で第11条の施設損壊補償料等の手続き後、「リストバンド引換券」をお渡します。
※「リストバンド引換券」、リストバンドを紛失した場合、1000円(税込/1本)にて再発行となります。
※「リストバンド引換券」、リストバンドは参加者1名につき、1つの発行となり、複数人での使用はできません。
- 3.参加ドライバーは、以下装着の上、重量測定を行ってください。
 - ・レーシングスーツまたはそれに準ずるウェア
 - ・レーシングシューズ
 - ・ウェイトベスト(市販品、手作り可)※上記以外の装備品(以下参照)は、重量測定の際の装着は認めません。万が一、不正が発覚した場合、レースは無効(出場停止)となり、エントリーフィーの返却はありません。
 - ・ヘルメット

- ・レーシンググローブ
- ・ネックガード
- ・プロテクター
- ・ニーパッドなど

第24条 耐久レースレギュレーション

1.練習走行

- A)練習時間は、オーガナイザーより決められた時間を実施します。
- B)練習走行時間はすべての時間を走行する必要はありません。
- C)車両の配車はオーガナイザーにより決められた方法にて実施します
- D)練習走行はすべてのドライバーが走行する必要はありません。

2.グリッド決定レース

グリッド決定レースは、オーガナイザーより決められた方法により実施します

3.決勝

- A)決勝は 24 時間とします。
- B)決勝のスタートグリッドは、グリッド決定レースの結果により決定し、ホームストレートに整列します。
- C)スタート方式は、スタンディングスタート(5 シグナル➡ブラックアウト)とします。
- D)1ドライバーの 1 回あたりの最低連続周回数は7周以上(in/out除きアーチを最低 7 回通過)とします。不足する場合、ドライバー交代回数に加算されません。故障などにより途中でピットインしても、同一ドライバーにより走行が継続された場合、その合計周回数を最低連続周回数として積算します。ただしその場合においてもピットイン及びピットアウトを含む周回は周回数として積算されません。
- E)1ドライバーの 1 回あたりの最大走行時間は
 - ・ドライバーの走行開始時間が 12:00～22:00 までは 30 分
 - ・ドライバーの走行開始時間が 22:00～6:00 までは 45 分
 - ・ドライバーの走行開始時間が 6:00～12:00 までは 30 分とします。
 超過した場合、超過 1 分(1 分未満は切り上げ)につき走行周回数から3周減算します。赤旗中断、サポートカー運用など不可抗力によりピットインできない場合、当該時間を控除して最大走行時間を算出します。
- F)ドライバー交代回数は最低 60 回とし、足りないチームは 1 回不足あたり 10 周減算とします。
- G)レース終了5分前よりピット封鎖とします。
- H)ドライバー交代は、指定エリアにてマシンチェンジを下図の通り行うこととします。(通称:「ところてん方式」と言う。)



【車両待機場所】

1.走行ドライバーは車両待機場所でマシンを降りる。

車両待機場所に待機できる車両は、最大 5 台とする。

車両待機場所に待機できない車両は、ピットスルー(そのまま走行を続行)するか、待機場所の空きを待つかチームにて判断する

※車両待機場所の空きを待つ場合、ピットインしたドライバーは乗車したまま待機とし、車両待機場所へ入って始めてドライバー交代することができる。

車両待機場所にて車両が停車(エンジン停止)した後、チームのゼッケン、計測器を外すことができる。

外したチームのゼッケン、計測器を持って、ダミーグリッドへ次の走行ドライバーと共に移動し、リストバンドによるピットストップ時間計測をダミーグリッドスタッフが開始する。

2.ドライバー交代は下記の通りとします。

原則、1 分 30 秒のピットストップを義務とします。

ドライバー交代回数は最低 60 回とします。

※但し、下記特別条件適用ドライバーは指定ピットストップ時間を下記 A から G のとおりとします。

※ピットストップタイムの計測は、車両待機場所を外したゼッケン、計測器を持参し、次の走行ドライバーのリストバンドを「ダミーグリッドのスタッフ」へ見せ、スタッフ指示の車両に次の走行ドライバーが座ってからスタッフがピット

ストップ時間の計測を開始します。

※赤旗等により走行時間が短縮された場合、ドライバー交代回数をレース途中に変更することがあります。

※下記重複する場合は、好条件の一方を選択することとします。

※給油作業はオーガナイザーにて行いますが、ガソリン残量の確認は各ドライバーの責任において実施されるもの
といたします。待機車両のガソリン残量が不足しているとドライバーが判断した場合、オーガナイザーの判断により
給油をするか、別の車両に入れ替えるかを決定いたします。この場合ドライバーはこの決定に従わなくてはなりません。

※大会開催中、体重の変動などにより合致する条件に変更が生じた場合、当該合致する条件を適用します。

※規定のピットストップ時間を消化しても、前車が停止している間は、ピットストップを継続しなければなりません。

但しコースマーシャルの指示などがあった場合はその限りではありません。

	特別条件適用ドライバー	ピットストップ時間	適用条件
A	女性ドライバー	1 分 15 秒	運転時に特別条件を満たしていること。
B	65 歳以上の紳士淑女ドライバー	1 分 10 秒	運転時に特別条件を満たしていること。
C	運転時体重が 50kg 未満のドライバー	2 分	運転時に特別条件を満たしていること
D	運転時体重が 50kg 以上 60kg 未満の ドライバー	1 分 45 秒	運転時に特別条件を満たしていること
E	運転時体重が 60kg 以上 70kg 未満の ドライバー	1 分 30 秒	運転時に特別条件を満たしていること
		1 分 40 秒	過去 3 年以内において準国内格式以 上のレース参加経験者
F	運転時体重が 70kg 以上 80kg 未満の ドライバー	1 分 15 秒	運転時に特別条件を満たしていること
		1 分 25 秒	過去 3 年以内において準国内格式以 上のレース参加経験者
G	運転時体重が 80kg 以上のドライバー	1 分	運転時に特別条件を満たしていること
		1 分 10 秒	過去 3 年以内において準国内格式以 上のレース参加経験者

備考1:

オーガナイザーによる事前の実証実験において、重量10kgの増加により1周あたり0.5～0.6秒のラップタイムの増加を確認しております。1周あたり約1分間で走行し1交代あたり平均24分間走行すること、他者追越し能力の優位度、大会運営上の簡素なオペレーションの必要性を踏まえて、ドライバー交代時のピットストップ時間を規定しております。また安全の確保ができる場合において、自己の責任の上で、ウェイト付ベストなどを運転時着用することを妨げません。ただし、本ピットストップ時間の規定が、大会目的に反する場合や、著しく公平性に欠ける場合、変更することがあります。

備考2:準国内格式とは、JAF国内カート競技規則に規定されるカート競技会の種別。全日本カート選手権、地方カート選手権、ジュニアカート選手権などに代表されるカート競技会を指します。

第25条 耐久レース順位の決定

レースの順位は次の順序によって周回数の多い順に決定します。

1.チェッカーを受け、完走している。

※同じ周回数の場合はフィニッシュライン通過順とします。

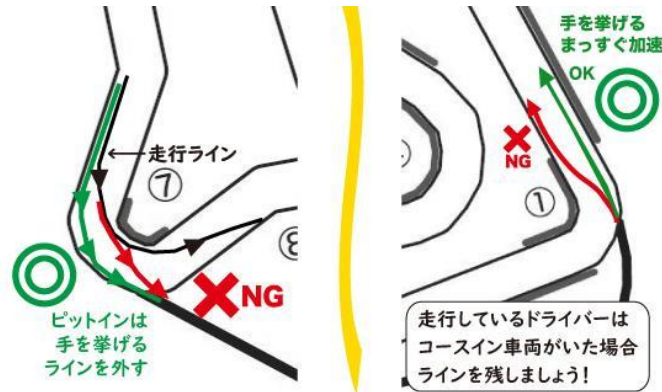
2.チェッカーを受けていないが完走(1位の周回数の80%以上で完走)している。

3.不出走チーム(DNS)

4.失格チーム

第26条 走行時注意点

1. コースイン・ピットインの際は必ず手をあげ、進行方向【右側のライン】を走行してください。
2. コースイン後は次のコーナーまで【右側のライン】を維持し、すでに走行している車両を優先してください。
3. 走行しているドライバーはコースイン車両を確認し、コースイン車両がいる際には1台分【右側のライン】を空けることを心掛けてください。
4. 7 コーナー(通称モナコヘアピン)からピットインする際はアウト側(【右側のライン】)を走行し、手をあげて周囲にサインを出してください。
5. 上記1.～4.も含め、急な減速、急な走行ライン(コースイン時、ピットイン時)を変更する行為は大変危険ですので、周囲の状況を鑑みたラインにて走行するよう心掛けてください。
6. 上記1.～5. およびペナルティカタログに基づき、第2条に反する行為とみなされる場合は、レース途中でも失格と判断する場合があります。



第27条 フラッグ(旗)

当該大会において使用する主なフラッグとなります。また、LED 信号機を各ポストの補助灯として運用します。尚、LED 信号機とフラッグに相違が生じた場合、フラッグを優先とします。

※JAF国内カート競技規則集参照



第28条 車両の破損

全ての車両の破損はいかなる理由を問わず、その車両に乗車したドライバー(チーム)に修理代が請求されます。当該請求は、第11条施設損壊補償料の対象外となり、破損した車両が現状復帰できる費用全額をお支払いいただきます。破損などにより車両が故障した場合において、レース進行に支障が出た場合は、とろてん方式によるマシンチェンジのルールを実行しない場合があります。

第29条 カート操作の注意点

縁石の使用(乗り上げ)はホイールハブの破損(タイヤの脱落)などの危険性があります。また、ペダルを強く踏むことによ

るワイヤーの伸縮など、思いがけないメカニクトラブルの可能性があります。上記以外も乗車したドライバー(チーム)による過失が明らかな場合(映像判断も含む)、第28条に準じた対応とします。

第30条 損害補償

オーガナイザー及び大会事務局の業務遂行によっておきたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車両の損害に対してオーガナイザー、後援、協力、協賛するものおよび大会事務局は一切の保障、責任を負わないものとします。また、本大会はレース初心者から上級者まで楽しめる競技を目的としておりますため、参加者におかれましては、事故による怪我等や破損が生じた場合、すべて自己責任となります。

第31条 ペナルティ

1. 原則、最新版の新東京サーキット ペナルティカタログに基づくペナルティ判断とします。
2. 最新版の新東京サーキット ペナルティカタログに記載されていない行為等の場合、大会事務局、オーガナイザーによる審議の判定によりペナルティとなる場合があります。また、競技役員やレース大会の格式によって表記のペナルティとは違う判定の場合もあります。

第32条 抗議

本大会は第 2 条を目的としており、抗議は一切受け付けません。

第3章 賞典に関する事項

第33条 賞典

1. 賞典を受賞する対象チーム／個人は、当該賞典の規定によって決定します。
2. 賞典はチームまたは個人に対して原則行います。
3. 入賞賞典は以下の表の通りとします。

	賞典	参加台数
優勝チーム	トロフィー	20 台以上
2位チーム	トロフィー	
3位チーム	トロフィー	
4 位チーム	トロフィー	20 台以上
5 位チーム	トロフィー	20 台以上
6 位チーム	トロフィー	20 台以上

追加トロフィーの要望に応え、トロフィー追加注文サービスを下記の要領で開始しております。

※料金:6,000 円(税込)／1 個 (順位に関係なく一律となります)。

追加注文希望の方はオーガナイザーまでお問合せください。

第4章 施設利用について

第34条 施設利用のご案内

1. ピット・パドックエリアについて

各チーム1エリアのピット・パドックエリアを割当てます。チーム員の人数によっては、全員が座るほどの場所が確保できない場合がございます。

各チームのピット・パドック割表を大会事務局が Web 等で発表いたします。事前に【暫定】版を告知する場合、後に変更する場合がありますので、最新版を Web 等で確認するよう留意ください。

2. 駐車場について

A) 駐車場エリアは Web 等で大会事務局より告知いたします。

B) 駐車場受付時間、利用時間は、別途 Web 等で大会事務局より告知いたします。

C) 駐車場は約200台収容可能となります。駐車場エリアは限りがございます。

D) 駐車料金:1 台1000円(自動車、オートバイ等の車両共通)を受領いたします。駐車料金受領の際、本大会期間中有効な駐車パスを発行します。紛失した場合は再度駐車料金を受領いたします。尚、大会開催期間中に駐車パス提示により、入出庫可能エリアについては自由に出入り可能となり、都度料金はいただきません。

E) 全長5mを超える車両、それに相応する車両についてはその大きさに合わせて追加料金をご請求します。また、利用する場合は事前に大会事務局へご相談ください。事前相談がない場合、当施設内への駐車等できかねる場合がございます。

F) チーム同士集まって駐車したい場合、一緒にご来場ください。施設入口付近での待ち合わせは、交通の妨げ

となりますので厳禁いたします。

G) 駐車場の入出庫は、前項「F」の駐車場エリアを除き、本大会途中の入出庫の制限はいたしません。駐車位置により入出庫が困難な場合がございますので、事前に判断いただき、適切な駐車場エリアを選択ください。

3. オートキャンプ場について

A) 大会前日より当該施設へ宿泊希望の方は、新東京サーキットオートキャンプ場をご利用ください。事前予約による大会参加者とその同伴者(家族・友人など)の利用を優先いたします。利用可能数に限りがありますので、申込多数の場合、申し込みを締切場合があります。

B) 本大会期間(8月15日午前9時～16日18時)の新東京サーキットオートキャンプ場のご利用は以下の通りとなります。

- ・13サイト(1サイト平均15m×10m)を準備しております。
 - ・20人以上の不特定の利用が見込まれるため、1サイト一律33000円とさせていただきます。
 - ・ご利用申込は大会事務局(電話0436-36-3139/e-mail: staff@n-tokyo.co.jp)にて受付けます。
 - ・場所の指定は申込の早い方優先となります。
 - ・各オートキャンプ場サイト内での駐車(入出庫自由)は可能です。
 - ・キャンピングカー、キャンプトレーラーでのご利用の場合、別途ご相談ください。
 - ・発電機の利用は夜22時～朝7時までご遠慮ください。(ただし、周囲の方々の承諾を得た場合はその限りではありません。)
 - ・キャンプ場内の有料電源BOXをご利用になる場合、受付にてお申し出ください。
- ※キャンプ場有料電源は一律5500円(税込)

C) 新東京サーキットオートキャンプ場では、電気式楽器を除くアコースティック楽器の利用が可能となりますが、深夜24時以降に演奏する場合には、他のお客様にお気遣い頂きながらご利用ください。

D) 新東京サーキットオートキャンプ場内において、火気利用は可能となります。但し、直火は厳禁となります。

4. 温水シャワーについて

E) 温水シャワーは24時間利用可能で、無料となります。

F) 男女兼用の2つの個室があり、個室内に脱衣スペースがあります。

5. プールの利用について

A) プールは24時間利用可能で、無料となります。

B) 利用時には必ず水着など、衣類の着用をお願いいたします。

6. トイレについて

A) トイレは24時間利用可能で、無料となります。

B) 男女別となり、男性は個室トイレ3個、女性は個室トイレ3個に更衣スペースが1個あります。

C) 個室トイレは、すべてウォシュレット付き水栓トイレとなります。

D) 多数の利用が見込まれます。次に利用する方のためにも綺麗にご利用ください。

7. カフェ&レストランの利用について

NTC カフェ&レストランは大会開催中利用可能といたしますが、時間帯によっては休みを頂く場合もございますのでご了承ください。また、室内での休憩は終日可能といたします。キッチンカーなど外部からレストラン施設を招く場合、事前に告知いたします。

8. 電源の利用について

大会開催期間8月15日9:00～翌8月16日18:00は、ピット内有料電源BOX一律3300円(税込)のご利用可能となります。ご利用の場合は、受付にて申し出てください。数に限りがありますので、ご利用の優先順位は申込先着順となります。

尚、移動式クーラーなどの動力(モーターが動く機器)機器の接続は厳禁となります。ただし一般的な扇風機に限り、オーガナイザーが認めた場合、電源コンセントに接続することができます。発電機はピット及び指定エリアにて利用することができます。

大会期間中は各ピットの無料電源は使用禁止といたします。また、電源容量は決まっており、過度の利用は全員の電源が使えなくなる事となりますため、皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

9. ペット同伴による施設利用について

飼い主の責任により施設内の同伴が可能となります。NTC カフェ&レストランの利用も規約に則りご利用頂くことができます。

10. 火気利用について

A) ピット・パドックエリア、第一駐車場以外の駐車場エリアは火気厳禁となります。(第一駐車場及び、オートキャンプ場は火器利用可)

B) 本大会期間中は、すべてのエリアにおいて打ち上げ花火等の利用は禁止といたします。

11. 休憩場所について

大会期間中における各チームの休憩場所は、原則第一駐車場及び、新東京サーキットオートキャンプ場をご利用ください。

12. ゴミについて

- A) 大会期間中における各チームのゴミはお持ち帰りください。または、新東京サーキット指定のゴミ袋であれば、指定の場所へ置いて捨てていただくことが可能です。但し、燃えるゴミに限ります。燃えないゴミはすべてお持ち帰りください。
- B) ゴミ袋は1枚500円にて受付で販売しております。当該ゴミ袋をご利用の方は、指定の場所へ置いて捨てていただくことが可能です。
- C) 新東京サーキット指定のゴミ袋以外でのゴミ投棄等をご遠慮ください。
- D) 大会当日受付の際、新東京サーキット指定のゴミ袋を1チームにつき1枚無料配布します。複数利用された場合は購入ください。

13. 禁止事項について

会場内では、特定の政治・宗教活動に関する行為・国旗等を掲げる行為や国家の斉唱といった行為を禁止とさせていただきます。